

受付番号:	2010-220
○ 研究課題名	頭頸部悪性腫瘍の臨床統計
研究期間	西暦 2010年8月(倫理委員会承認後) - 2015年3月
対象材料	<input type="checkbox"/> 病理材料 (対象臓器名) <input type="checkbox"/> 生検材料 (対象臓器名) <input type="checkbox"/> 血液材料 <input type="checkbox"/> 遊離細胞 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (診療情報)
上記材料の採取期間	西暦 1991年 月 - 2010年7月
意義、目的	<p>頭頸部癌治療は、その発生頻度の少なさ、発生部位による治療成績の相違のため、各施設で retrospective に検討されている現状である。また、機能温存の点から、治療の個別化が行われているが、その診療の一助とすべく、当院の頭頸部癌部位別、組織別、治療内容別の治療成績を検討し、生存率、局所制御率を検討する意義は高いと思われる。本研究は人体から採取された試料を用いない観察研究 (retrospective study) である。</p>
方法	<p>1991年から2010年7月までに東北大学病院耳鼻咽喉・頭頸部外科で入院加療を行った頭頸部悪性腫瘍症例に対し、診療情報から臨床統計を行う。</p>
問い合わせ・苦情等の窓口	<p>東北大学耳鼻咽喉・頭頸部外科教室 (担当: 志賀清人 022-717-7304)</p>